

平成27年4月26日執行

高森町議会議員一般選舉公報

高森町選挙管理委員会



「」とうきよはる

めざそ
う

無所屬



本田せいいち

本田 せい いち
ほんた せい いち

誠実・ 実行

わたくし 後藤清治は

常に町民の代弁者たる事を肝に命じ
是々非々の信念“の元

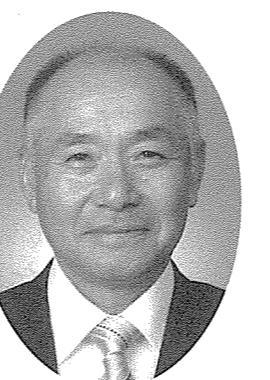
” 皆様の声を堂々と町政に反映し

最大の努力をいたす覚悟であります

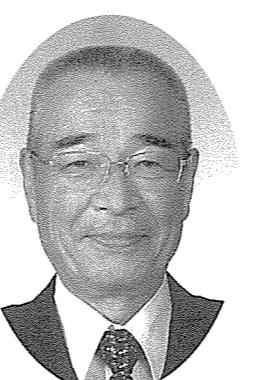
地域の声を町政に届けます！

健康で明るく人に優しい町づくり！

- 一、高SPOのさらなる振興に努めます
「生き生き・健康・住みよい」町づくり
- 二、安心して住める地域づくりに努めます
九州北部豪雨災害の復旧・復興を進めます
- 三、活気に満ちた町づくりに努めます
地域おこしグループや伝統芸能・文化を大切に一
ともに活気あふれる町づくりに取り組みます
図書館の整備を進めます



森田まさる



県立第二高等学校卒業
元役場建設課長、草部野
尻出張所長、総務課長

議題の原点を明確にする。

- 森田まさる、まだまだなすべき事がありまして、「地域づくり、人づくりを前向きに」、皆様方の多大なるご理解とご協力・ご支援を頂き、高森町の更なる発展のため、取り組んでまいりたいと思っております。

※私の目指すこと

○○○○○地域づくり、人づくりの推進
○○○○○全家庭自主防災組織の取り組み推進
○○○○○阿蘇火山降灰の状況報告対応
○○○○○農業を取り巻く今後の対応策の取り組み
○○○○○高齢者、障害者の方々が住みやすい町づくり

2、議会改革について

① 次世代への橋渡し役として、先ず選挙に関心を持つてもらえる議会を目指します。

② 定数の増減、報酬制から日当制へ、土日の議会開催、委員会構成等、皆様のご意見をもとに検討してまいります。

① 町民皆様のご意見・要望を町政・議会・執行部へ伝えることに専念します。（代弁者）

② 町政へのチェック機能の強化を図ります。（審査・監督）

2、議会改革について

- (1) 次世代への橋渡し役として、先ず選舉に關心を持つてもらえる議会を目指します。

(2) 定數の増減、報酬制から日當制へ、土日の議会開催、委員会構成等、皆様のご意見をもとに検討してまいります。

③ 3、 は少子高齢化対策を
是々非々の信念を貫きます。
① まずは少子高齢化対策を
子育て支援・教育環境、農林水産業・商工業の振
興(働く職場)、医療・介護等の本格的な議論に努
めます。

4、行政経験を生かす

① 残りの人生を皆様への恩返しと考え、行政経験四〇年を生かし、地元高森再生のため尽します。



田上こうせい

高森町議会議長
阿蘇市町村議長会
副会長

まっすぐ前へ、町民とともに

夢の実現、未来へ希望を

三期目の挑戦として、少しでも昔の活気を取り戻す事を夢の実現として、希望を持てる町づくりのために一努力します。

高齢者が低料金で利用できる施設整備の実現、高齢者福祉対策

二、安心安全のための防災対策
地域の自主防災組織化（自助共助）

三、人材の育成
農林町教育普及の推進

四、農業業次害虫の対策
農業化対農・園芸光プランの推進

五、農企六有才の活性化
各種会員団体の活動と議会の運営
会員の意見交換会の充実

三、人材の育成
農林町教育普及の推進

四、農業業次害虫の対策
農業化対農・園芸光プランの推進

五、農企六有才の活性化
各種会員団体の活動と議会の運営
会員の意見交換会の充実



牛嶋 つよし

五十六歳

立候補のごあいさつ

高森町は、独自の町政で努力し頑張っているのが感じられます、住民の声が届いていないのも事実であります。住民の皆さまにおかれましても、町政に目を向けて町民一体の町政を行う必要かと思います。今回、私は住民と町政の橋渡し役になることが出来ればと思い立候補致しました。

私のめざすもの

- 町民の宝、子どもが将来 Iターン・Uターン出来る豊かな環境作り
- 高齢化による独居老人の対応策
- 総合型地域スポーツクラブなど、住民の健康・文化による地域作りの発展

投票日

4月26日(日)

投票時間

午前7時から午後6時まで

(この選挙公報は、原稿を写真にとって、くじで定めた順番により掲載したものです。) 両面をご覧ください。

平成27年4月26日執行

高森町議会議員一般選挙公報

高森町選挙管理委員会

住民福祉の向上

(福祉とは生活・心を豊かにするものである。)



政治姿勢

- 降灰対策特別委員会(仮称)の設置を議会で提案し、住民の生活を降灰から守ります。
- 一期四年間、年四回の定例会では必ず一般質問をします。
(二期目の四年間、全ての定例会で一般質問を行い、回数は十五回でした。)
- 住民の困り事や要望は、まず聞いて、よく考えて、解決に向けて行動します。
- 住民と行政の橋渡し役を担います。

基本姿勢

- まつすぐ・ぶれず・うそつかず
(真心のこもった政策の実行)
- 情報公開の徹底
(知らせる義務と知る権利)
- 住民の声に耳を傾ける
(お陰様という感謝の心と謙虚な気持ち)



立山 一矩

(昭和三十三年生 五十六歳)

たてやま

あなたの声を「町づくり」へ
~笑顔と活力ある「町づくり」のために~

私が行うこと(公約)

1. 税金の適正使用(批判監視)に努めます。
2. 皆様の声を充分に聴き、町づくりに生かします。
3. 議会終了後の報告に努めます。
4. 役場職員として培った経験を町づくりに生かし取り組みます。



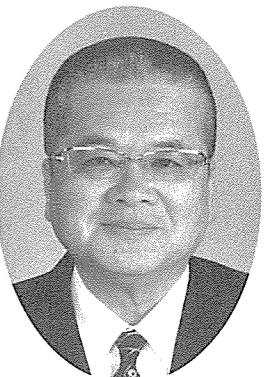
町民の皆様にお願いすること

1. 大きな声で挨拶をしよう。
2. 隣近所の付き合いを大切にしよう。
3. 高齢者や1人暮らしの方に声をかけよう。
4. 心配なことや悩み事は家族や友人に相談しよう。
5. 町づくりに進んで取り組み参加しよう。

後藤さんじ



議会は言論の府です、是は是、非は非として、しつかりと町民の皆様の側から意見をのべます。農業榮えずして商榮えず。しつかりと町民のみなさまの生活に関連する意見を議会で発言していきます。権力に媚びることなく、しっかりと信念をもち筋のある意見や行動をいたします。



無 所 属

(五十六歳、昭和三十三年七月五日生、元副議長)



こうろわ 俊一

じゅいち

全力で「地域再生」!!

次のことを考え方行動します

- 農業政策の大改革に向けた対策をTPP・減反政策・農協改革等国策に対応する農業を推進します。
- 地域福祉の充実による安心して暮らせる町づくり・地域の支えあい、見守り、助け合いを推進します。
- 次世代を担う子どもたちが誇れる町づくりに取り組みます。
- ICT(情報通信技術)を最大限に活かした福祉活動を目標します。
- 高森町の良さをアピールする観光振興
- 高森町の資源を再認識し、グローバル化に向けた国内外に通用する観光立町を推進します。
- 世界農業遺産、阿蘇ジオパーク認定の好機をフル活用
- 火山灰は「もういらん灰」
・長期化が予想される阿蘇山噴火に対する降灰対策に取り組みます
- ・世界農業遺産、阿蘇ジオパーク認定の好機をフル活用



せりぐち
誓彰

プロフィール

☆ 県立熊本農業高校卒
☆ 建設課長・農林振興課長
☆ 水資源対策課長を歴任
☆ 収入役を最後に退職
☆ 平成二十三年町議会議員に当選

誠実・実行

私の決意

地域の現状と問題点を考え、皆様のご要望やご意見をお聞きし、活力ある豊かで住みよい安心、安全な町づくりに全力で取り組みます。

- 子供や高齢者が安心して暮らせるような環境づくりに努めます。
- 観光の振興や農業の活性化に努めます。
- 財源を効率的に運用し、福祉の向上や産業の活性化が図られるよう努めます
- 災害から生命財産を守るための対策や自主防災組織の活動支援に努めます。



宇藤康博
(50才)

現文教厚生常任委員会委員長
建設経済常任委員会副委員長

声なき声を町政へ!!

10年後の高森町を日本一の町へ実現するため次の項目に全力で取り組みます。

- 農業・商工業の活性化に向けての推進
- 観光立町に向けての推進
- 雇用拡大の推進
- 人口減に対する定住移住促進事業の推進
- 人口減に対する定住移住促進事業の推進
- 高齢者支援事業の推進
- 交通事故「〇」の町へ向けての推進
- 自主防災組織、見守りマップ作成の推進
- 高スポーツ事業、健康スポーツ振興の推進
- 高森町新教育プランの推進
- 交通安全の下、目標に向かって頑張りますので、皆様方のご支援をお願い申し上げます。

Facebook [宇藤康博] 検索

期日前投票は

4月25日(土)まで

高森総合センター1階ロビー

(この選挙公報は、原稿を写真にとって、くじで定めた順番により掲載したものです。) 両面をご覧ください。